



平成 21 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス  
代表者名 代表取締役社長 山 本 晃  
(コード番号：8692 東証・大証 第1部)  
問合せ先 取締役常務執行役員企画総務部長 風 神 浩 三  
(電 話 番 号：03-3666-9169)

## 「今後の基本戦略」に関するお知らせ

当社は「株券の電子化」を見据え、従来から業態転換を図ってまいりました。一方、昨年来のグローバルな金融・経済危機により経済情勢は大きく変化しております。

かかる状況下、持続的な成長を図るため、新たな基本戦略を策定いたしますのでお知らせいたします。

記

### 1. 「今後の基本戦略」骨子

当社は株券の電子化を見据え、昨年 12 月に野村グループ、株式会社野村総合研究所との連携強化により「証券業務の総合的なプラットフォーム」構想を立ち上げ、サービスの充実、収益の拡大を図っております。同時に、効率的な組織体制構築を目的として 4 月より部・支社の統廃合を実施し、この組織再編と株券電子化に伴い余剰となったスペースを整理しコスト削減にも努めてまいりました。

一方、経済情勢の予想されざる悪化に対応すべく、今後の更なる飛躍を目的とし、下記骨子を核とした「今後の基本戦略」を策定し、展開してまいります。

- (1) 次期中核業務の早期立ち上げ
  - ・ 「証券業務の総合的なプラットフォーム」サービス開始に向けての資源の集中投入
  - ・ 検討中の「株式貸借取引」「相続関連業務」等新規業務の早期立ち上げと早急な業務開始。
  - ・ メーリング業務の拡張による多様な顧客へのサービス提供
- (2) 外部要因の変化に耐え得る業務体制の構築
  - ・ 業務プロセスの徹底的な見直し
  - ・ 業務採算等の全面的な見直しと取捨選択
  - ・ 管理部門業務の効率化
- (3) 経費見直しによる環境変化への耐性強化
  - ・ 全社的な経費の徹底的な圧縮

## 2. 今後の見通し

本件による平成 22 年 3 月期業績への影響は、詳細が確定次第お知らせいたします。

以 上